

2026年3月16日
株式会社オンワードコーポレートデザイン

国内最大手鋼橋メーカー、横河ブリッジの新ユニフォームを製作

株式会社オンワードコーポレートデザイン（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：村上 哲）は、株式会社横河ブリッジ（本社：千葉県船橋市 代表取締役社長執行役員：中村 譲、以下「横河ブリッジ」）の新ユニフォームを製作しました。2026年3月16日から順次着用を開始します。



■リニューアルの背景

昨今、フルハーネス着用の義務化や、女性技術者の増加など、建設業界を取り巻く環境は大きく変化しています。

今回、横河ブリッジのユニフォームリニューアルは、2015年以来、約10年ぶりです。

製作の過程で着用者の意見を可能な限り反映し、着用する社員約1,000人が誇りを持って快適に着用でき、業界のイメージアップにつながるユニフォームを目指しました。

■新ユニフォームのポイント

老若男女着用しやすく、都会的で洗練されたイメージのネイビー×ブラックをメインに、コーポレートカラーのブルーを配色で取り入れたスタイリッシュなデザインです。濃色がベースなので汚れが目立ちにくく、夏の汗染みや透けも防止することができます。また、裾や袖のアジャスター、左右両方に配置したペン差しポケットなど、多様な社員が着用しやすい工夫を凝らしています。

・機能性について

【工場用ユニフォーム】

・耐火性

溶接の作業時には金属の小さな滴や火の粉が飛ぶため、耐火性が必要になります。当社は実際に工場で試験を行い、耐火性・着用快適性・コストのバランスが良い生地を開発しました。ストレッチ性は現行品の約3倍に向上しています。



・安全性：安全配慮ファスナー

万が一、工場内で引っ掛かり等が発生した際に備え、安全配慮ファスナーを採用しました。衣服に一定以上の負荷がかかると自動開放されるファスナーで、チェーンを左右に引っ張るだけで簡単に開けることができるため、引っ掛かりによる事故リスクを軽減します。



【現場用ユニフォーム】

・働く環境に適した機能性

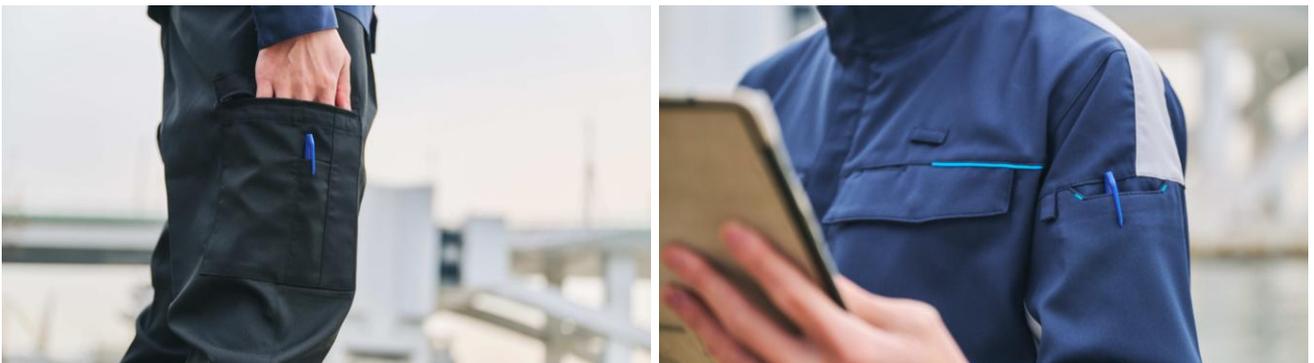
現行品に比べ、ストレッチ性や通気性を改善しました。

脇下や股下を立体的な仕様にする事で、腕の上げ下げやしゃがむ動作時にストレスが少なくなるよう工夫しています。



・収納力

ブルゾンやシャツには胸にフラップ付きのポケットと、腕にペン差しポケットを設けています。パンツにはフルハーネス着用時にも使用可能な、ファスナー付きのカーゴポケットを新たに設けました。



・男女体型別の立体設計

見た目のデザインは統一しつつ、腰回りや着丈の長さを男女それぞれの骨格に合わせた立体設計にすることで、働きやすさを高めています。





▲シャツスタイル

■株式会社横河ブリッジ概要

代表者：代表取締役社長執行役員 中村 譲

所在地：〒273-0026 千葉県船橋市山野町 27

創業：1907年2月

URL：<https://www.yokogawa-bridge.co.jp/>

■株式会社オンワードコーポレートデザイン概要

オンワードコーポレートデザインは、法人向けのユニフォームやセールスプロモーション、空間づくりを通じて顧客ブランド支援をする会社です。創業から60年以上、2,000社を超える企業の課題と向き合ってきたノウハウやオンワードグループのモノづくりの知見を武器に、顧客の“らしさ”や“ありたい”をつくります。

代表者：代表取締役社長 村上 哲

所在地：〒102-8115 東京都千代田区飯田橋二丁目10-10

設立：1962年（昭和37年）4月23日

URL：<https://www.onward-cd.co.jp>

当社の企業ユニフォーム事業についてはこちら：<https://uniform.onward-cd.co.jp/>

【各サービスサイト】

学生服：<https://school.onward-cd.co.jp/>

メディカルウェア：<https://medical.onward-cd.co.jp/>

インサイトセールス：<https://solution.onward-cd.co.jp/>